

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 独立行政法人国立印刷局岡山工場		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒105-8445 東京都港区虎ノ門2-2-4	
本票作成	部署名：岡山工場運営企画グループ				
主たる業種	分類コード	14	業種名：パルプ・紙・紙加工品製造業		
事業の概要	日本銀行券用紙の製造 従業員：328人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山市東区西大寺上3-4-70	
	②	取水場		岡山市東区久保853-1	
	③	体育館		岡山市東区西大寺東1-3-56	
	④	会議所		岡山市東区西大寺上3-5-12	
	⑤	倉庫		岡山市東区西大寺東1-3-56	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 25 年度 ~ 平成 27 年度 (3 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 24 年度)			目標年度 (平成 27 年度)					
	7,250 t CO ₂			7,553 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 24 年度) の排出量					
	①	岡山工場		6,952 t CO ₂					
	②	取水場		273 t CO ₂					
	③	体育館		17 t CO ₂					
	④	会議所		7 t CO ₂					
	⑤	倉庫		1 t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		2.639 t CO ₂ / (t)	2.613 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 24 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産数量が増加傾向にあることと、取水場の契約電気事業者変更（排出係数の増加）に伴い、排出量は基準年より増加すると考えられるため、原単位基準の削減目標とした。前計画期間においては、ボイラー燃料の都市ガス化等により大幅な削減が達成できたが、本計画期間においては照明設備の改善等地道な活動により、原単位で1%の削減を目指す。

【目標削減率達成のための推進体制】

ISO14001に基づく工場長をトップとした推進体制のもとで活動している。
工場幹部で組織する環境管理委員会を開催し、実施計画、目標設定等を審議・決定している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	ボイラーの燃料転換（重油から都市ガスへ） 空調設備をトップランナー機器に更新 水銀灯の更新（高効率ランプに取替） 誘導灯の更新（冷陰極蛍光灯又はLEDに取替） 原材料処理時間の短縮化 変圧器をトップランナー機器に更新 蛍光灯照明器具の更新（高効率タイプ又はLEDに取替） 太陽光風力併用式外灯設置 水力発電設備設置（試行）

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	水銀灯の更新（継続） 誘導灯の更新（継続） 蛍光灯照明器具の更新（継続） 外灯の更新 太陽光発電設備導入

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	・太陽光発電設備設置（平成27年度予定）
その他	無	

【その他特記事項】

- ・チャレンジ25の取組に参加
- ・環境月間及び省エネルギー月間に啓発活動を実施
- ・クールビズ運動の実施
- ・グリーン購入法に基づく物品調達の実施
- ・環境配慮契約法に基づく電力需給契約、自動車購入契約の実施